

令和3年度事業報告（案）

1. 総会等の開催

(1) 第10回定時総会の開催

日時：令和3年5月21日（金） 14時00分から15時00分まで

場所：「アルカディア市ヶ谷」 5階 「穂高東」（東京都千代田区九段北4-2-25）

総会は、正会員84社のうち、80社（うち委任状によるもの69社）の出席により開催された。

奈良間会長が第10回定時総会の開催に当たり挨拶を行った。議長の選任については定款第16条の規定により、奈良間会長が議長を行う。議事録署名人を選出して議事に入った。

第10回定時総会への提出議案は下記のとおりであり、いずれも原案どおり可決、承認された。

第1号議案 令和2年度事業報告承認の件

第2号議案 令和2年度決算承認の件

第3号議案 役員選任の件

報告事項については下記のとおりであり、いずれも質疑等もなく報告を終了した。

第1号 令和3年度事業計画について

第2号 令和3年度収支予算について

総会後の令和3年度会長表彰授与式は、新型コロナウイルス感染症を考慮して中止した。

例年開催していた総会後の懇談会は、新型コロナウイルス感染症を考慮して中止した。

(2) 理事会の開催

令和3年度理事会は、第19回、第20回の2回が開催された。

それぞれの理事会の開催状況は、次のとおりである。

① 第19回理事会

日時：令和3年4月22日（木） 15時30分から16時20分まで

場所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 6階 604会議室

会場およびZ o o mによるW e b会議

主な議事：1) 令和2年度事業報告（案）の承認について

2) 令和2年度収支決算（案）の承認について

3) 令和2年度事業監査の報告について

4) 役員の改選について

② 第 20 回理事会

日 時：令和 4 年 3 月 24 日（木） 15 時 40 分から 16 時 30 分まで

場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 6 階 601 会議室

会場および Z o o m による W e b 会議

主な議事：1) 令和 4 年度事業計画(案)の承認について

2) 令和 4 年度収支予算(案)の承認について

3) 令和 4 年度会長表彰の承認について

(3) 運営審議会の開催

令和 3 年度運営審議会は、第 87 回から第 90 回まで 4 回が開催された。

それぞれの運営審議会の開催状況は、次のとおりである。

① 第 87 回運営審議会

日 時：令和 3 年 4 月 22 日（木） 14 時 00 分から 15 時 10 分まで

場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 6 階 604 会議室

会場および Z o o m による W e b 会議

主な議事：1) 令和 2 年度事業報告（案）の審議について

2) 令和 2 年度収支決算（案）の審議について

3) 令和 2 年度事業監査報告について

4) 役員の変更について

② 第 88 回運営審議会

日 時：令和 3 年 7 月 20 日（火） 15 時 00 分から 16 時 30 分まで

場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 6 階 604 会議室

会場および Z o o m による W e b 会議

主な議事：1) 令和 3 年度各地区の事業計画について

2) 協会の運営について

3) 正会員の入会について

4) ホームページのリニューアルについて

③ 第 89 回運営審議会

日 時：令和 3 年 10 月 28 日（木） 15 時 00 分から 16 時 30 分まで

場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 6 階 601 会議室

会場および Z o o m による W e b 会議

主な議事：1) 令和 3 年度の事業について

2) 役員等の改選検討について

④ 第 90 回運営審議会

日 時：令和 4 年 3 月 24 日（木） 14 時 00 分から 15 時 10 分

場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 6 階 601 会議室

会場および Z o o m による W e b 会議

- 主な議事：1) 令和4年度事業計画(案)について
2) 令和4年度収支予算(案)について
3) 令和4年度会長表彰(案)について

(4) 監査

令和2年度事業監査

定款第42条の規定により、令和2年度における事業計画の実施状況並びに収支決算について、次のとおり竹内 義人、坂倉 徹両監事により監査が行われた。

日 時：令和3年4月12日(月)10時から12時まで

場 所：当協会 会議室

2. 委員会・分科会の事業活動

1. 総務委員会

(1) 会員の表彰

1) 令和3年度会員表彰

実施日：令和3年5月21日

場 所：コロナ禍で式典は中止した

【優秀施工賞】

五十嵐勇斗氏(株式会社ナカセン) 嵯峨 清氏(株式会社黒澤塗装工業)

立石 喜広氏(大管工業株式会社) 塙 和彦氏(建装工業株式会社)

山本 隆氏(東亜塗装工業株式会社) 吉田 弘幸氏(株式会社くちき)

【安全施工者表彰】

高島 善範氏(日塗株式会社)

2) 令和3年度優秀施工者国土交通大臣顕彰、青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰

実施日：令和3年10月15日

場 所：コロナ禍で顕彰式典は中止となった

【建設マスター】

佐藤 智明氏(建設塗装工業株式会社) 堂免 琢治氏(株式会社くちき)

三木 実氏(株式会社日誠社)

【建設ジュニアマスター】

大家 慎吾氏(萩野塗装株式会社) 村山 誠一氏(山田塗装株式会社)

(2) 教育研修分科会

1) 2級土木施工管理技術検定試験(鋼構造物塗装)受験準備講習会の開催

塗装工事管理技術者の育成、確保を図るため、2級土木施工管理技術検定試験(鋼構造物塗装)の受験者を対象に講習会を開催した。受講者は3会場全体で76名あり、講習会

の開催状況は次のとおりである。今回は、新型コロナウイルス感染症対策を取り、定員を半数にして開催した。

開催地	開催日	会場名	受講者数
東京	令和3年9月15日～9月17日	機械振興会館	36名
大阪	令和3年9月8日～9月10日	エル・おおさか	27名
福岡	令和3年9月1日～9月3日	リファレンスはかた 近代ビル	13名

2) 技能検定（職種名：塗装 作業名：鋼橋塗装作業）に対する協力

鋼橋塗装作業技能検定については、次のとおり技能検定試験の実施等に協力した。

① 中央検定委員会に委員を派遣

中央職業能力開発協会に設置されている鋼橋塗装作業中央技能検定委員会に、当協会推薦の6名の委員を派遣し、技能検定の実施方法並びに学科及び実技試験問題の作成、立案等に参画した。

② 技能検定予備講習会（学科）への講師派遣

中部地区からの依頼に応じて、技能検定予備講習会（学科）へ講師を派遣した。

(3) 広報分科会

1) 「Structure Painting-橋梁・鋼構造物塗装-」の発行

「Structure Painting-橋梁・鋼構造物塗装-」Vol. 49(通巻第147号)を発刊し、会員（本社及び支店・営業所等の出先組織）、賛助会員、関係官公庁等に約1,000部を配布した。

2) 広告掲載

賛助会員他に対して広告募集を行い、16社の広告を掲載した。

(4) DXプロジェクト分科会

今後の協会活動を活性化させていくため、会員にアンケートを実施し、集計結果を報告した。

2. 技術委員会

(1) 品質分科会

当協会認定のQuality-JASPの有効期限を迎える会員に対し更新手続き等の支援を行う。なお、取得会員数を維持するため、ISO9001取得会員がQuality-JASPを更新する場合は更新料を無料とする。

(2) 高塗着スプレー塗装の認定講習会

「高塗着スプレー塗装施工管理技術者」の認定試験及び更新講習会を東京、名古屋で開

催を計画したが、コロナ禍で中止した。平成 16 年度からの認定者は累計で 169 名となっている。

「高塗着スプレー塗装技能者」の講習会を東京・名古屋で開催を計画したが、コロナ禍で中止した。平成 16 年度からの修了者は累計で 101 名となっている。

(3) 技術講習会の開催

会員の技術力の向上を図ると共に、鋼橋塗装の現状と問題点等について官公庁発注者等の理解を得ることを目的とした「北海道・東北・北陸地区合同研修」を計画したが、コロナ禍で中止した。

(4) 依頼調査の実施

官公庁等からの技術協力の要請を受け、地区会員と共同して技術回答を行った。

(5) 研究・調査関係

1) 技術発表大会 開催を計画したが、コロナ禍で中止した。

2) 新施工技術の市場導入

新しい施工技術の普及、促進を図るため、発注者向けに施工の合理化、コスト削減の新しい技術提案を行った。特に、高塗着スプレー施工について重点的に市場導入を図った。

①「高塗着スプレー塗装工法」のPR（国土交通省各地方整備局及び各技術事務所）

国土交通省各地方整備局への要望活動を計画したが、コロナ禍で自粛した。

(6) 2 級土木施工管理技術検定試験(鋼構造物塗装)受験準備講習会への対応

2 級土木施工管理技術検定試験(鋼構造物塗装)受験準備講習会を実施すると共に講習会テキスト「2022 年版 2 級土木施工管理技術検定試験 問題と解説(種別:鋼構造物塗装)」を作成した。

3. 安全委員会

(1) 安全講習会

開催を計画したが、コロナ禍で中止した。

(2) 火災事故再発防止講習会

新型コロナウイルス感染症対策を取り、定員を半数にして 11 回実施した。

4. 技術者認定委員会

「高塗着スプレー塗装施工管理技術者」認定講習・試験の実施及び認定に関する業務を行うため、開催を計画したが、コロナ禍で中止した。

平成 16 年度からの認定者は累計で 169 名となっている。

5. Structure Painting 編集委員会

「Structure Painting—橋梁・鋼構造物塗装—」の編集内容の企画検討を行うため、下記のとおり編集委員会を3回開催した。

【委員会開催状況】

委員会	開催日	場 所
第 247 回委員会	令和 3 年 5 月 27 日	Z o o mによるW e b会議
第 248 回委員会	令和 3 年 10 月 19 日	アルカディア市ヶ谷
第 249 回委員会	令和 4 年 3 月 8 日	アルカディア市ヶ谷

3. 会員の異動状況（令和 4 年 3 月 31 日現在）

(1) 令和 3 年度における会員(法人)の異動状況

年 度 会 員	令和 2 年度末 現 在	令和 3 年度 異 動		令和 3 年度末 現 在	備 考
		増	減		
正 会 員	86	1	2	85	正会員退会 2 社 賛助会員退会 1 社
賛 助 会 員	20	0	1	19	
計	106	1	3	104	

(2) 正会員の入会

令和 3 年度の新入会社は、中橋産業株式会社(代表取締役 中橋 政彦、坂出市坂出町北谷 314)

(3) 賛助会員の入会

令和 3 年度における入会は、なし

(4) 正会員の退会

令和 3 年度における退会は、磯部塗装株式会社、株式会社ハーテック

(5) 賛助会員の退会

令和 3 年度における退会は、G-T O O L株式会社

4. 各地区委員会の事業活動

1. 北海道地区委員会

コロナ禍で活動を自粛した。

2. 東北地区委員会

- (1) 東北地方整備局へ要望活動を行った。
- (2) その他、各種事業はコロナ禍で活動を自粛した。

3. 関東地区委員会

- (1) 地区総会を令和4年3月にWebで開催した。
- (2) 地区委員会を4回開催した。
- (3) 講習会、研修会を開催した。
 - ① 2級土木施工管理技術検定受験準備講習会
 - ② 火災事故再発防止講習会（11回）
- (4) 安全パトロールを10月に実施した。
- (5) 新技術見学会を12月に開催した。

4. 北陸地区委員会

- (1) 地区総会を令和3年4月に書面開催した。
- (2) 地区委員会を5月（Web）、12月に開催した。
- (3) 北陸地方整備局へ要望・広報を12月に行った。
- (4) クリーン作戦等の実施
 - ① 信濃川クリーン作戦を令和3年7月に新潟県で行った。
 - ② 道路クリーン作戦を令和3年8月に石川県で行った。
- (5) 1級・2級鋼橋塗装技能検定試験の実施に協力した。

5. 中部地区委員会

- (1) 地区委員会を12月、1月に開催した。
- (2) 高塗着スプレー塗装施工管理技術者及び技能者講習会の実施方針の検討を行った。
- (3) 1級・2級鋼橋塗装技能検定試験の実施に協力した。
- (4) 1級・2級鋼橋塗装技能検定試験講習会の実施に協力した。
- (5) 名古屋高速道路公社と意見交換を実施した。

6. 近畿地区委員会

- (1) 地区委員会を開催（Web）した。
- (2) 2級土木施工管理技術検定（鋼構造物塗装）受験準備講習会を開催した。

- (3) 1級・2級鋼橋塗装技能検定試験の実施に協力した。
- (4) 1級鋼橋塗装技能検定学科試験講習会の実施に協力した。
- (5) 阪神高速道路の工事安全査察を行った。

7. 中国・四国地区委員会

- (1) 地区委員会を対面及び書面で開催した。
- (2) 1・2級技能検定試験講習会(鋼橋塗装作業技術・学科)に協力した。

8. 九州地区委員会

- (1) 地区委員会を開催した。
- (2) 「橋の日」実行委員会イベントはコロナ禍で中止になった。
- (3) 宮崎大学と地域連携会議及び共同研究会検討会を行った。
- (4) 現場見学(新型足場:コンサル、学生対象)を実施した。
- (5) 官公庁等へ広報活動(機関誌配布)を行った。
- (6) 1級鋼橋塗装技能検定講習会の実施に協力した。

9. 沖縄地区委員会